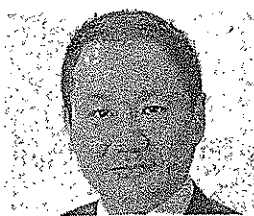


待機児「産んだあなたの責任」



山田宏・自民参院比例候補
(本人HPから)

に、産んだあなたの責任はどうかと言いたい」という趣旨の発言をしたとい

います。本紙は山田氏に質問状を送付し、発言が事実なのか

回答を求めました。山田氏は「日本死ね」という匿名で誰が書いたかわからないブログに関して、子供を育てるのは、第一義的には親の責任であり、子育ては国次第、自分の子供を育てることに對して社会が責任をとれ、というのは考え方が間違っているのではないかと、ということを書き上げ

た。出席者によると、会議では下村博文・党選対副委員長が選挙情勢を報告し、参院候補らがあいさつしました。

山田氏はあいさつで野党を批判し、待機児解消を求める声にふれ「行政の責任がどうのこうのという前

た。山田氏はあいさつで野党を批判し、待機児解消を求める声にふれ「行政の責任がどうのこうのという前

自民党 相次ぐ暴言

札幌・勝木市議 共産党が抗議

日本共産党札幌市議団は3月30日、自民党議員会に對して、同党市議が29日の本会議で行ったやじに抗議し、撤回と謝罪を求める抗議文を提出しました。

自民党の勝木勇人議員は、第1回定例会最終日の本会議で、「立憲主義と民主主義を尊重し、安全保障関連法を廃止することを求める意見書」への賛成討論に立った日本共産党

の「精神鑑定を受けたい」というやじを飛ばしました。

抗議文は「小形議員の人格に対する攻撃であるだけでなく、安全

保障関連法の廃止を求めるすべての市民および国民を冒瀆(ぼうとく)する許しがたいものと批判。憲法違反の安全保障関連法が施行された日に行われたことは、自民党のおごりを示すものであり、

「市民の負託を受けた議員として、このような言動は許しがたい」としています。

共産党控室には、市民から「共産党を好きでなかったが、今回のやじは一般市民をも愚弄(ぐろう)している。日本のためにも共産党にエールを送りたい」(豊平区・男性)、「今回のやじは精神障害者への偏見を助長する発言で差別そのもの」とのメールが寄せられています。

戦争法反対「精神鑑定を」